

今、エネルギーを考える

現在、多くの家庭や学校などで、節電・省エネがおこなわれています。

こうした行動は、地球温暖化防止に向けての重要な取り組みであり、現在日本が直面するエネルギー問題の解決策のひとつにもつながっています。

また、自然の力を活用した地球にやさしい次世代エネルギーへの期待も高まっています。

エネルギーのあり方について、あらためて考えてみましょう。

エネルギーのシフトチェンジ

自然のエネルギーって？

自然のめぐみからつくられます

一度利用しても再生することができるため、繰り返し使うことができます

発電時や熱利用時に、CO₂をほとんど排出しません

クリーンな次世代エネルギーとして注目されています

風

風力発電は、風の力で風車をまわし、そのまわりの力を発電機に伝えて発電します。

水

水力発電は、水が高い位置から落ちるときに生まれるエネルギーを活用して発電します。

地熱

地中深くにある蒸気や熱水をくみ上げて、発電します。火山国・日本では、今後の可能性が期待されています。

太陽光

太陽光発電は、屋根などに設置した太陽電池を使って、太陽の光のエネルギーで発電します。

太陽熱

太陽の熱エネルギーを集熱器に集め、水や空気などを暖めて冷房や給湯などに利用されています。

バイオマス

動植物から生まれた生物資源のことです。

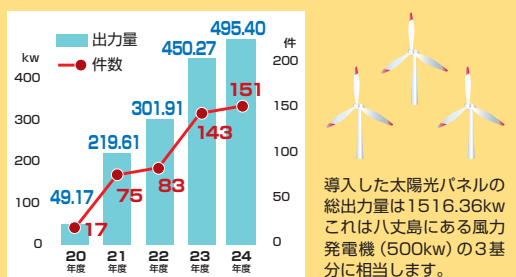
豊島区内での自然エネルギーは？

太陽光・太陽熱の利用が効率的です

豊島区のような高密都市では、太陽エネルギーの利用が有効です。屋根や屋上など、普段使っていないスペースを活用でき、また、災害時の非常用発電としても注目されています。

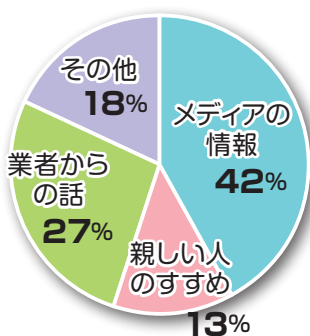
豊島区では、家庭用の太陽光発電や太陽熱温水器の導入を促進するため、平成19年度から設置費用の一部を助成しています。環境意識の高まりにより、設置件数も年々増加傾向にあります。

豊島区の助成による太陽光発電導入状況

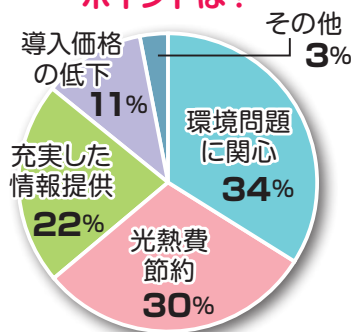


設置した方の声をご紹介します！

設置を考えたきっかけは？



設置にいたったポイントは？



楽しく節電できるようになった。

夜間電力を利用するために早起きの習慣ができた。

電気類をこまめに消すようになった。

節電や節水など、省エネに関して気をつかうようになった。

冷暖房の設定温度を意識するようになった。

助成に関するお問合せは
豊島区HPまたは環境政策課(裏面)へ